



調査研究 ・ 審議の経過	1 審議の対象となった発行者名及び数 東京書籍、大日本図書、大修館、文教社、光文書院、学研の 6 者 2 調査研究の手順 ・ 第 1 回調査委員会（7 月 8 日）で 6 者の教科書を配付し、調査の観点や手順を協議した。 ・ 第 2 回調査委員会（8 月 3 日、4 日）に、各自の調査研究を基に内容別に協議し、全体を通して各者の特徴をまとめ、様式 2～6 を作成した。また、様式 1 に調査研究・審議の経過と全体を通じての特徴をまとめ、本調査研究を振り返り、妥当性を確認した。 3 調査研究のための観点、項目 ・ 「取扱内容」については、各領域において、どのような活動を取り上げて各領域の目標が達成されるようになっていくかという視点と、知識・技能の習得、活用、探究に対応できるよう、実生活に関する内容がどのように取り扱われているかという視点で調査し整理した。 ・ 主体的・対話的で深い学びがどのように扱われているかという視点で調査し、整理した。 ・ 「内容の構成・排列・分量等」については、地域の実態や学年の発達段階等に応じて系統的、発展的に組織されているか、各領域の内容の分量がどのようになっているのかという視点で調査し整理した。 ・ 「使用上の配慮等」については、児童の学習意欲を高める工夫、主体的に学習に取り組める工夫が図られているかという視点で調査し整理した。
全体を通じての特徴	○ 東京書籍は児童が自分の健康課題に気付き、問題意識を高めるための資料を提示したり、見やすく読み間違えにくいデザインの文字にしたりするなどの工夫がされている。また、二次元コードで動画等の活用が図られるよう工夫され、優れている。 ○ 大日本は単元の扉に簡単なゲームを掲載したりミニ知識を示したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がされている。また、ユニバーサルデザインフォントを使用し、二次元コードでデジタルコンテンツを活用できるよう工夫され、優れている。 ○ 大修館は考えたことを書き込めるスペースを設けたり、友達と考えを共有する活動や自己の課題を修正する活動を示したりするなど、主体的に学習に取り組むための工夫がされている。また、二次元コードでウェブクイズが活用できるなど工夫され、優れている。 ○ 文教社は児童が健康課題を捉えやすくするために吹き出しを示すなどの工夫がされている。また、文字の大きさや色についてユニバーサルデザインの観点で配慮され、二次元コードでデータを活用できるよう工夫され、優れている。 ○ 光文書院は学んだことを自分の生活に生かす視点で記述させるなどの工夫がされている。また、他者に伝える活動を示したり、二次元コードを活用してウェブサイトの情報が活用できるようにしたりするなどの工夫がされ、優れている。 ○ 学研は児童が興味・関心に沿って選択的に学習できるようにするなどの工夫がされている。また、ユニバーサルデザインフォントを活用し、二次元コードでデジタルコンテンツを活用できるなど工夫され、優れている。

保健領域の目標について
【教科の目標】 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 (2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。
【学年・領域等の目標など】 [第3学年及び第4学年] (1) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。 (2) 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 (3) 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。 [第5学年及び第6学年] (1) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。 (2) 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 (3) 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。

【参考】

○ 目標の改善

教科の目標については、従前、「心と体を一体としてとらえ、適切な運動の経験や健康・安全についての理解を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上を図り、楽しく明るい生活を営む態度を育てる」としていたものを、上記のように改善を図った。

○ 標準授業時数

- ・第3学年及び第4学年の内容の「G保健」に相当する授業時数は、2学年間で「8単位時間程度」とする。
- ・第5学年及び第6学年の内容の「G保健」に相当する授業時数は、2学年間で「16単位時間程度」とする。

様式 3

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	2・東書	第3,4学年 第5,6学年	保健・306 保健・506	新編 新しいほけん 3・4 新編 新しい保健 5・6
取扱内容 (学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等)、内容の構成・排列	○ 「健康な生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 手や衣服の汚れを調べる実験結果を基に体を清潔にする理由を考えたり、身の回りの環境についての問題点や改善点を考え、話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「体の発育・発達」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 自分の身長の変化や発育の個人差について調べたり、思春期の悩みに対する友達へのアドバイスを考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「心の健康」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 心と体がどのように影響し合っているかを自分の経験を基に考えたり、自分に合った不安や悩みへの対処方法について、学習したことを基に考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「けがの防止」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 事故やけがの要因をデータや自分の経験を基に考えたり、けがの簡単な手当の実習を行い、自分でできる手当について考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「病気の予防」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 喫煙による害についてデータを基に説明したり、地域では、どのような保健活動が行われているのかを調べ、自分や家族の利用の仕方について考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 健康な生活の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べる・解決する」で2人の生活の仕方の事例を比較し、健康な生活の仕方について考え、「深める・伝える」で生活を見直した子どもがどのように変わるのかを考え話し合うなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動			

	第 5,6 学年～ けがの防止の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べる・解決する」で事例を基に危険を回避するための対策について考え、「深める・伝える」で交通事故を防ぐための環境整備の例から工夫されていることについて話し合うなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第 3,4 学年～ 入学してからの体の成長について学習した後、体が発育する時期や変化する量の個人差について考える学習活動を位置付け、思春期の体の変化についても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第 5,6 学年～ 事故やけがが起こる原因について学習した後、その原因を人の行動と環境に分けて考える学習活動を位置付け、交通事故や犯罪被害、自然災害についても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
使用上の配慮等	○ 授業の導入で児童が自分の健康課題に気付き、問題意識を高めることができる資料を提示したり（全学年）、各項目末に学習内容と関連のある資料を掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 習得した知識を基に考え、筋道を立てて表現する活動を示したり（全学年）、学習したことをまとめ、自分の生活やこれからの学習に生かすための活動を示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ より多くの人に見やすく読み間違いにくいデザインの文字にしたり（全学年）、色覚の多様性に配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やシミュレーションを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番 号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	4・大日本	第3,4学年 第5,6学年	保健・307 保健・507	新版 たのしいほけん 3・4 新版 たのしい保健 5・6
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 「健康な生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が 取り上げられている。 第3,4学年～ 自分の1日の生活を振り返り、健康な生活の仕方について考えたり、身の 回りの環境の整え方について話し合ったりするなど、課題を見付け、その解 決を目指した活動			
	○ 「体の発育・発達」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活 動が取り上げられている。 第3,4学年～ 1年生から4年生までの自分の身長の変化を調べたり、学習したことを基 によりよく成長するための生活の仕方を話し合ったりするなど、課題を見付 け、その解決を目指した活動			
	○ 「心の健康」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取 り上げられている。 第5,6学年～ 心と体のつながりをこれまでの経験を振り返って考えたり、不安や悩みへ の対処として体ほぐしの運動や呼吸法の実習を行ったりするなど、課題を見 付け、その解決を目指した活動			
	○ 「けがの防止」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が 取り上げられている。 第5,6学年～ 予測される危険やけがを防ぐ安全な行動について考えたり、けがの簡単な 手当の実習を行い、けがをしたときの例示を基に実際の処置の仕方を考えたり するなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 「病気の予防」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が 取り上げられている。 第5,6学年～ 病気になった要因について自分の生活を振り返って考え、話し合ったり、 学習したことを基に虫歯や歯周病を予防するための生活習慣について考え たりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活 動が取り上げられている。 第3,4学年～ 健康な生活の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせる とともに、「話し合おう」で1日の生活リズムと運動、食事、休養・睡眠との かわりについて話し合い、「活かそう」で自分の生活リズムを整えるため に工夫したいことを書くなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 第5,6学年～ けがの防止の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせる とともに、「考えよう」で事例を基に予測される危険や犯罪被害を防ぐため の安全な行動について考え、「活かそう」で学習したことを活用して身近な 場所や場面での危険を避ける安全な行動や環境づくりについて考えるなど、 自分の考えを広げたり、深めたりする活動			
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第3,4学年～ 1日の生活の仕方や健康によい生活環境について学習した後、自分の生活 を振り返り、健康に過ごすための生活の仕方について話し合う学習活動を位 置付け、生活リズムを整えるための工夫ができるようにするなど、系統的・ 発展的に学習できるような工夫 第5,6学年～ 生活の仕方と病気の予防について学習した後、長期間にわたる喫煙が体に 与える影響について考える学習活動を位置付け、飲酒や薬物乱用の影響につ いても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習でき るような工夫			

使用上の配慮等	○ 単元の扉に児童が学習課題に気付くことができる簡単なゲームを掲載したり（全学年）、学びを広げて深めることができるよう学習内容に関連した「ミニ知識」を示したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 考える、話し合う、調べるなどの活動を通して課題を解決する活動を示したり（全学年）、学習でまとめたことを活用し、深める活動を示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず情報が読み取れるよう、配色に配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、デジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番 号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	50・大修館	第3,4学年 第5,6学年	保健・308 保健・508	新 小学校ほけん 3・4 新 小学校保健 5・6
取 扱 内 容 〔学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 〕 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 「健康な生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 自分の生活についてイラストを基に振り返り、友達と話し合ったり、空気の流れについての実験結果を基に換気の大切さについて考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 「体の発育・発達」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 1年間ごとの身長伸びをグラフにして調べたり、思春期に起こる心の変化についてイラストを基に類似した経験を想起したりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 「心の健康」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 心の働きが年齢とともにどのように変化してきたのかを話し合ったり、不安や悩みへの対処として体ほぐしの運動や呼吸法の実習を行ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 「けがの防止」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 資料を基に交通事故を防ぐための方策を考え、その理由について話し合ったり、けがの簡単な手当の仕方を知り、実習を行ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 「病気の予防」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 病気になった要因について自分の生活を振り返って考え、資料を活用して整理したり、学習したことを基に感染症を予防する方法について話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動			
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 体の発育・発達の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「考えよう」で自分の食品の摂り方のバランスについて資料を基に考え、「話し合おう」で例示された朝食のメニューに追加する一品を選び、その理由について話し合うなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動			
	第5,6学年～ 病気の予防の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べよう」で虫歯や歯周病の起こり方について資料を基に調べ、「話し合おう」で例示された2人の生活の仕方の違いに注目して、虫歯になりやすい生活の仕方について気付いたことを話し合うなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動			
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第3,4学年～ 体の発育の仕方と個人差について学習した後、思春期の体つき、発毛や変声などの変化についての学習を位置付け、思春期の体の働きの変化についても同様の学習ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫			
	第5,6学年～ 感染症の予防について学習した後、身近な生活習慣病として虫歯や歯周病の予防についての学習を位置付け、心臓病や脳卒中等の生活習慣病の予防について広げて考えられるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫			

使用上の配慮等	○ 身近な生活の中から健康課題を発見する活動を設定したり（全学年）、考えたことを表現できるよう教科書に書き込みスペースを設けたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 友達と話し合い、互いの考えを共有する対話的な活動を示したり（全学年）、自分の生活を見直すなどして自己の課題を修正する活動を示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを採用し、視認性と可読性を高めたり（全学年）、様々な色覚の特性に対応したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やシミュレーション、ウェブクイズを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		207・文教社	第3,4学年 第5,6学年	保健・309 保健・509	新わたしたちのほけん 3・4 新わたしたちの保健 5・6
取 扱 内 容 「 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 」、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 「健康な生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 1日の生活のリズムについて調べ、健康と生活の仕方の関わりについて考えたり、学習したことを振り返り、生活環境を整えるために心がけることを考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 「体の発育・発達」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 自分の身長の変化や発育の仕方の違いについて調べたり、思春期における異性への関心の芽生えについて資料を基に考え、話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 「心の健康」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 不安や悩みについて自分の経験を振り返り、資料を基に要因などを調べたり、自分に合った不安や悩みへの対処方法について学習したことを基に考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 「けがの防止」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ けがの発生原因についてイラストやグラフを基に考えたり、けがの簡単な手当の実習を行った後、けがをしたときの例示を基に実際の状況判断の仕方を考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 「病気の予防」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第5,6学年～ 病原体が原因で起こる病気について感染の道筋を資料で調べたり、生活習慣病の予防の仕方について調べ、これからの生活で心がけることを考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第3,4学年～ 健康な生活の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「Mission1」で部屋の明るさなどの事例を基に生活環境が体に及ぼす影響について考え、「Mission2」で生活環境を整えるためにこれからの生活で心がけることを記述するなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 第5,6学年～ 心の健康の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「Mission1」で不安や悩みについて今までの経験を振り返ったり、資料を基に調べたりし、「Mission2」で不安や悩みへの対処の方法を調べたり、相談方法について話し合ったりするなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第3,4学年～ 毎日の生活の仕方や身の回りの環境について学習した後、生活環境を整え健康な生活を送るための目標を考え、伝え合う学習活動を位置付け、目標を意識して生活を送ることができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第5,6学年～ 喫煙が人体に及ぼす影響について学習した後、たばこを勧められたときの対処について考える学習活動を位置付け、飲酒や薬物乱用の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫				

使用上の配慮等	○ 授業の導入において、児童が健康課題を自分事として共感して捉えやすい吹き出しを示したり（全学年）、次の時間へのつなぎとして、継続した思考を促す内容を示したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 単元のまとめとして、自分が考えた目標の達成に向けて、これから何が必要なのかを考える活動を示したり（全学年）、考えたことを伝え合う活動を示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 書体や文字の大きさ、色についてユニバーサルデザインの観点に配慮したり（全学年）、読みやすく分かりやすいレイアウトにしたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やデータを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	208・光文	第 3, 4 学年 第 5, 6 学年	保健・310 保健・510	小学ほけん 3・4 小学保健 5・6
取扱内容（学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）、内容の構成・排列	○ 「健康な生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第 3, 4 学年～ 1 日の生活の仕方について、資料を比較して話し合ったり、学習したことを振り返り、生活環境を整えるための取組やその理由を書いたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「体の発育・発達」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第 3, 4 学年～ 1 年間ごとの身長伸びをグラフにして調べたり、学習したことを基に体をよりよく発育させるための生活の仕方について考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「心の健康」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第 5, 6 学年～ 心と体の関係について心が体に影響する事例や自分の経験を基に考えたり、不安や悩みへの対処の方法として深呼吸の仕方の実習を行ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「けがの防止」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第 5, 6 学年～ けがや事故の原因について事例やデータを基に考えたり、自分でできる手当の仕方について実習を行い、けがにあった適切な手当の手順を考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 「病気の予防」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。 第 5, 6 学年～ 自分の生活を振り返り生活習慣病の予防の仕方について調べたり、学習したことを基に感染症を予防する方法について話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 第 3, 4 学年～ 健康な生活の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べよう・考えよう」で手の汚れや手洗いの効果について 資料を基に調べたり、考えたりし、「話し合おう」で衣服などを毎日清潔なものに取り替える理由について話し合うなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動			

	第 5, 6 学年～ 病気の予防の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせるとともに、「調べよう」でむし歯や歯周病の起こり方について資料を基に調べ、「学んだことを生かそう」でむし歯を予防するためにこれから取り組みたいことを考え記述するなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第 3, 4 学年～ 体の発育の仕方と個人差について学習した後、思春期において体の外に現れる変化や個人差についての学習を位置付け、体の中に現れる変化についても同様の学習ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 第 5, 6 学年～ 危険の予測と安全な行動について学習した後、交通事故の防止について、人の行動と環境に分けて考える学習活動を位置付け、犯罪被害の防止の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫
使用上の配慮等	○ 各章の扉に学習のイメージがつかめる漫画を掲載したり（全学年）、各項目末の「学んだことを生かそう」で学習したことを自分の生活に生かす視点で記述することができるようにしたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 毎時間の導入で児童が学習内容を自分のこととして捉えることができる問いを示したり（全学年）、他者に伝える活動を示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 読みやすいユニバーサルデザインフォントを用いたり（全学年）、カラーユニバーサルデザインの視点で配色したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画や資料、ウェブサイトの情報を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和 6 年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

観 点	番 号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
		224・学研	第3,4学年 第5,6学年	保健・311 保健・511	新・みんなのほけん 3・4 新・みんなの保健 5・6
取 扱 内 容 「 学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等 」、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 「健康な生活」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が 取り上げられている。 第3,4学年～ 例示された2人の1日の生活の仕方を比べ、健康な生活の仕方について考 えたり、部屋の中の空気の様子についての実験結果を基に換気する理由を話 し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 「体の発育・発達」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活 動が取り上げられている。 第3,4学年～ 思春期に起こる体の変化や男女の違いについて調べたり、給食の献立を調 べ、栄養のバランスについて考えたりするなど、課題を見付け、その解決を 目指した活動				
	○ 「心の健康」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取 り上げられている。 第5,6学年～ 心と体が密接に関係している事例を基に自分の経験を振り返ったり、不安 や悩みへの対処として体ほぐしの運動や呼吸法の実習を行ったりするなど、 課題を見付け、その解決を目指した活動				
	○ 「けがの防止」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が 取り上げられている。 第5,6学年～ けがの発生原因についてイラストやグラフを基に考えたり、事故を防ぐた めの工夫や努力の例が役立つ理由について話し合ったりするなど、課題を見 付け、その解決を目指した活動				
	○ 「病気の予防」については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が 取り上げられている。 第5,6学年～ 病原体が要因となって起こる病気について、自分の経験を振り返ったり、 生活習慣病の予防について資料を基に調べ、話し合ったりするなど、課題を 見付け、その解決を目指した活動				
	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活 動が取り上げられている。 第3,4学年～ 健康な生活の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせ るとともに、「理由について話し合う」で部屋の明るさや換気など生活環境の 大切さについて話し合い、「学びを生かす」で改善が必要な事例を基に教室 や部屋の環境を整える方法を考え記述するなど、自分の考えを広げたり、深 めたりする活動				
	第5,6学年～ 心の健康の学習において、学習課題を設定し、児童に見通しをもたせ るとともに、「意見を出し合う」で不安や悩みを抱えたときに自分で行えそう な対処について資料を基に考え話し合い、「学びを生かす」で友達との話し合 いで参考になった対処の方法を考え記述するなど、自分の考えを広げたり、 深めたりする活動				
	○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 第3,4学年～ 体の発育の仕方と個人差について学習した後、体つきの変化と個人差につ いて話し合い整理する学習活動を位置付け、体の中で起こる変化についても 同様に個人差があることに気付くことができるようにするなど、系統的・発 展的に学習できるような工夫				
	第5,6学年～ 生活習慣病と喫煙の関係について学習した後、喫煙が与える心身への影響 について調べ、長期間にわたる喫煙の影響について話し合う学習活動を位置 付け、飲酒の害の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、 系統的・発展的に学習できるような工夫				

使用上の配慮等	○ 保健の学習を身近に感じることができる資料を掲載したり（全学年）、「もっと！知りたい・学びたい」で、児童が興味・関心に沿って選択的に学習できるようにしたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 日常生活を振り返り、健康との関係を考える活動を示したり（全学年）、身近な生活にある課題などに対して学習したことを活用する活動を示したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ ユニバーサルデザインフォントを使用して誰もが読みやすいよう視認性を高めたり（全学年）、レイアウトやデザイン、配色に配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、デジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 4

＜体育の具体的な調査項目＞

◎調査研究の対象とした事項

- | |
|------------------------------|
| ① 各学年の内容のページ数及び総ページ数 |
| ② 感染症に関する内容を取り上げているページ数 |
| ③ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数 |

◎調査対象項目にした理由

- | |
|--|
| ① 学習指導要領に示された各教科の目標・内容を適切に指導することが求められていることから、内容ごとや全体としての分量を把握する必要があるため。 |
| ② 現代的な健康に関する課題である新たな感染症等を予防するため、学習を通して病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることを身に付けることが求められていることから、感染症に関する内容等について把握する必要があるため。 |
| ③ 児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう工夫することが求められていることから、北海道にかかわりのある内容の掲載の状況について把握する必要があるため。 |

様式 5

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式 6 にデータを掲載していることを示す。

調査項目				発行者	東書	大日本	大修館	文教社	光文	学研
①	各学年の内容のページ数及び総ページ数	3・4年	健康な生活		20	16	16	18	16	20
			体の発育・発達		17	18	20	18	18	20
		総ページ数			46	46	50	38	42	50
		前回の総ページ数			46	40		34	42	38
		増減			0%	15%		12%	0%	32%
		5・6年	心の健康		16	12	16	18	14	19
			けがの防止		24	20	22	26	18	25
			病気の予防		33	26	28	36	26	40
		総ページ数			78	70	74	84	66	90
		前回の総ページ数			82	58		54	66	58
		増減			-5%	21%		56%	0%	55%
②	感染症に関する内容を取り上げているページ数	3・4年			7	6	6	7	6	6
		5・6年			12	12	12	14	14	12
③	北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数	3・4年			1	0	2	0	0	0
		5・6年			3	0	2	1	0	4

様式 6

様式 5 の調査項目③「北海道とかかわりのある内容」の具体的な内容

者	学年	教科書の構成（該当ページ）	取扱い方	タイトル・主な内容
東書	3 ・ 4	資料（P44）	写真・文章	スポーツ選手と食事、食事の大切さについて、プロバスケットボールチーム「レバンガ北海道」の管理栄養士さんにお話を聞きました。レバンガ北海道の選手橋本竜馬さん、選手の食事例
		資料（P26）	写真	ユニバーサルデザインをさがそう、駅のホームドア（北海道札幌市）、線路への転落事故を防ぐ。
	5 ・ 6	喫煙の害と健康（P61）	写真	あなたは、下の写真のような標示を見たことがありますか。これらの標示にはどんな意味がありますか。路上（北海道札幌市）
		地域の保健活動（P75）	写真	災害が起きたときの保健活動、避難所で健康観察を行う看護師（2018 北海道地震）
大修館	3 ・ 4	体の成長（P25）	写真・文章	高木美帆（たかぎ みほ）北海道幕別町出身。2022年のオリンピック北京大会で4つのメダルを獲得。日本スピードスケートのエースとして活躍している。
		よりよい成長のために（P40）	写真	北海道旭川市の給食
	5 ・ 6	けがの防止（P33）	写真	ユニバーサルデザイン、スロープ（北海道札幌市）
		地域の保健活動の取り組み（P71）	写真	薬の取りあつかい（薬局）（北海道札幌市）
文教社	5 ・ 6	交通事故の防止（P26）	地図	全国の交通事故の死者数と負傷者数、北海道
学研	5 ・ 6	喫煙の害（P66）	写真	たばこを吸う場所が決められているのは、なぜでしょうか。（北海道札幌市）
		飲酒の害（P71）	写真	飲酒運転や「イッキ飲み」を防止するための取り組み、飲酒運転防止のポスター（北海道）
		もっと！知りたい・調べたい（P83）	写真	喫煙や飲酒をしないために、防止キャンペーン（北海道旭川市）
		資料（P88）	写真	保健に関わる地域の施設について知ろう、札幌市民防災センター（北海道札幌市）